

フロントエンジニア向け事前課題

課題内容

サンプルのソースコードをもとに下記の仕様に沿ったじゃんけんゲームを完成させてください。

仕様

1. じゃんけんの図柄（グー・チョキ・パー）が並んでいる
2. 三種類の図柄のいずれかをクリックするとじゃんけん勝負が開始される（`app.methods.onClick`）
 - 図柄をクリック（`'player-component li @click'`）すると `app.methods.onClick` メソッドが実行される
 - `onClick` メソッドの引数には選択した図柄の値（`playersHand: Janken.GU | Janken.CHOKI | Janken.PA`）が渡される
 - `app.methods.onClick` にじゃんけん勝負のロジックを実装する
3. ディーラー（対戦相手）の図柄がランダムで決定する（`app.methods.getRandomHand`）
 - `app.methods.getRandomHand` メソッド（`Janken.GU | Janken.CHOKI | Janken.PA` のいずれかをランダムで返す関数）を実装する
 - `app.data().dealersHand` に `app.methods.getRandomHand` の実行結果を代入する
4. 自分がクリックした図柄とディーラーの図柄を比較して「勝ち」「あいこ」「負け」を判定する（`app.methods.judge`）
 - `app.methods.judge` メソッド(`playersHand` と `dealersHand` を比較して `Result.WIN | Result.EVEN | Result.LOSE` を返す関数)を実装する
 - `app.methods.result` に `app.methods.judge` の実行結果を代入する
5. 判定結果にあわせて画面中央に結果を表示する
 - `'dealer-component'` に `app.data().dealersHand` を `props` として渡す
 - 受け取った `props` の値にあわせて図柄を出し分ける
 - `'result-component'` に `app.data().result` を `props` として渡す
 - 受け取った `props` の値にあわせて結果を出し分ける

最低条件

- Vue.js を利用して実装してください。
- 使用する言語は JavaScript を推奨します (TypeScript や `vue-class-component` 等の利用も認めますがトランスパイラや npm パッケージ等のビルド設定はご自身で行ってください。)
- Safari(PC) で動作すること

追加条件

- iOS Safari、Android Chrome で動作すること